



団体コード:102075

7. 館林市

〒374-8501 館林市城町1番1号

TEL 0276-72-4111

市役所まで:

FAX 0276-72-3297

東武伊勢崎線館林駅徒歩15分

市長 須藤 和臣
期数 1 任期 R3.4.1
副市長 小山 定男

市制施行日 昭和29年4月1日 面積 60.97 km²

H P <http://www.city.tatebayashi.gunma.jp/>
E-mail info@city.tatebayashi.gunma.jp

議長 遠藤 重吉 (議員任期R4.9.30)

花:ヤマツツジ 木:クロマツ 鳥:カルガモ

キャッチフレーズ : 水と緑と人が輝く共創都市たてばやし

【市町村のあらまし】

館林は、「鶴舞う形」といわれる群馬県の南東部、ちょうど鶴の頭の部分にあたり、関東地方のほぼ中央に位置している。市域の北部は渡良瀬川をへだてて、栃木県佐野市、東部は群馬県板倉町、南部は明和町に接しており、西部は邑楽町及び千代田町に接している。県都前橋市へは約50キロメートルと遠隔にあるが、首都東京からは約70キロメートル圏域に含まれ、東武伊勢崎線や東北自動車道により約1時間で直結している。また、利根川・渡良瀬川の2大流域にあり、城沼・多々良沼・茂林寺沼に代表される大小の沼が点在し、沼と人々が共生してきた沼辺文化が「里沼(SATO-NUMA)」として日本遺産に認定されている。

【産業・経済】

農業分野では、主要作物であるキュウリ、ナス、トマト、ゴーヤ等の野菜と米麦による複合経営を主としている。首都圏近郊の立地を活かした都市型農業経営により、高生産性の農業経営を行っている。商業分野では、商店街によるかごめ六斎市がにぎわいを創出するとともに、日本最大級の麺の祭典「麺-1グランプリ」の開催や、夏の暑さを活用した「激辛・激甘・激冷グルメ総選挙」などグルメイベントの多いまちである。工業分野では、食料品製造業が集積し、製造品出荷額等の約51%を食料品が占めている。また、工業団地については、交通アクセスに優れた企業立地環境を活かして、新たな工業団地造成による新規優良企業を誘致することで、産業振興と地域経済の更なる活性化を目指す。

【観光施設・公共施設等】

- ・つつじが岡公園・つつじが岡ふれあいセンター
- ・向井千秋記念子ども科学館

- ・館林市立資料館
- ・製粉ミュージアム
- ・田山花袋記念文学館
- ・茂林寺、茂林寺沼湿原
- ・東武トレジャーガーデン
- ・県立館林美術館
- ・多々良沼公園(白鳥飛来地)
- ・「カルピス」みらいのミュージアム

【名勝・旧跡】

- ・国指定名勝 躑躅ヶ岡(ツツジ)

【文化財】

- ・榊原康政の墓附同画像、大谷休泊の墓
- ・館林城鐘、不動まんだら板碑
- ・茂林寺沼及び低地湿原等指定文化財 45件
- ・分福酒造店舗、正田醤油正田記念館等国登録有形文化財 8件

【伝統行事・伝統芸能】

- ・大島岡里神代神楽、羽附のささら、上三林のささら
- ・木戸のささら、初山まつり

【祭り・イベント等】

- ・初市、さくらまつり、こいのぼりの里まつり、つつじまつり、ふるさとづくり市民フェスティバル、花と緑のフェスティバル、花菖蒲まつり、夏の城沼花ハスまつり、館林まつり、手筒花火大会、七夕まつり、市民のつどい、麺-1グランプリ、産業祭、激辛・激甘・激冷グルメ総選挙

【特産品・名物】

- ・キュウリ、ナス、トマト、ゴーヤ、イチゴ、麦製品、うどん、大根そば

【国勢調査人口】

区分		H17.10.1	H22.10.1	H27.10.1
人口	男	39,491	39,238	38,266
	女	39,963	39,370	38,401
	計	79,454	78,608	76,667
世帯数		28,903	29,581	30,219
構成比	15歳未満	14.7 %	14.1 %	12.8 %
	15～64歳	66.1 %	63.4 %	60.2 %
	65歳以上	19.2 %	22.5 %	27.1 %

【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	38,253	31,423
女	38,001	31,545
計	76,254	62,968
世帯数		32,972 世帯

※人口及び世帯数は住民基本台帳(H31.1.1現在)に基づく数値である。有権者はR1.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。

【平成29年度土地利用の状況】※記入不要

農地	45.2 %	2,756 ha
宅地	28.1 %	1,716 ha
山林	3.1 %	188 ha
その他	23.6 %	1,436 ha

【産業別就業者数】(H27国調) ※記入不要

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	1,541	12,790	21,401	36,491
構成比(%)	4.3	35.8	59.9	100.0

【普通会計予算規模】 (単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
29	27,586	△ 1.4 %
30	28,125	2.0 %
1	28,415	1.0 %

【議会議員】

条例定数 : 18 人	現員数 : 18 人	(R01.5.1現在)
-------------	------------	-------------

【職員数】 (H31.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
447 人	123 人	0 人	48 人	618 人

【平成30年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

商業金融対策	1,157
予防接種事業	227
発達障がい者支援事業	13
土地区画整理事業(西部第一南・中地区、西部第二)	562
街路事業(東部環状線ほか)	756
三野谷公民館改築事業	97
給食センターPFI運営事業	883
広域防災拠点整備事業	17
子どものための教育・保育施設運営	886
生活習慣病予防事業	118

【令和元年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

商業金融対策	945
予防接種事業	207
発達障がい者支援事業	10
土地区画整理事業(西部第一南・中地区、西部第二)	570
街路事業(東部環状線ほか)	1,263
三野谷公民館改築事業	335
防災関係	22
国土強靱化地域計画策定事業	5
子どものための教育・保育施設運営	907
生活習慣病予防事業	119

【特色ある施策・事業等】

- ・クビアカツヤカミキリ撲滅事業
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業
- ・妊娠出産包括支援事業
- ・向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業
- ・地域公共交通網形成計画策定事業
- ・沼辺文化推進事業
- ・スマート農業推進プロジェクト事業
- ・群馬DC支援事業

【今後の主要課題及び目標等】

- ・より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち
- ・思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち
- ・心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち
- ・子どもたちが健やかに成長できるまち
- ・学ぶよろこびや豊かな心を育むまち
- ・便利で快適な住みやすいまち
- ・出会いと交流のある元気で活力のあるまち
- ・まちづくりのしくみが整い発展できるまち

【組織機構】

